

みつおずっと子どもがいるまちプロジェクト 環境部会



当団体の活動概要

“みつおずっと子どもがいるまちプロジェクト”

4つの部会で構成

①定住部会 ②環境部会 ③産業部会 ④学校部会

ESD環境教育事業（平成26～27 2年間）

子供たちの発案

何があれば三丘に住み続けることができるかワークショップを実施

- 1) 三丘の野菜でジャムづくり
- 2) 冒険の森を作って欲しい
- 3) 自分たちで祭りをやりたい

夢プラン（H28～30）&グリーンギフト地球元気プログラム（29～31）でコラボ企画

- 1) ジャムづくりの取り組み（H28）
- 2) 冒険の森づくり → **現在取り組んでいる**

みつおずっと子どもがいるまちプロジェクト 環境部会

最初にドローンの映像をご覧ください。



みつおずっと子どもがいるまちプロジェクト 環境部会



みつおずっと子どもがいるまちプロジェクト

環境部会

解決したい課題

【現状】

周南市の夢プランを活用して、三丘小学校の学校林の木を伐採、搬出、製材した。

グリーンギフトプロジェクト（投稿海上日動スポンサー）を活用して、学びの椅子を制作

同事業でブランコを製作

チェンソーアーティストに依頼して「微笑みのくま」製作

【短期的な課題】

今年ネモフィラの花畑を作る計画があること
シンボルツリー（クスノキ3年生）を設置する計画があることからアドバイスが欲しい

【長期的な課題】

高地にあることから、水の問題、1万㎡の土地を管理することを考えたい。次の世代へのバトンタッチをどうするかなど課題は多い。

求める人材

- 広い公園のレイアウトが描ける方
- 花を管理するために、水配管を考えられる方
- 四季の花畑を計画できる方
- 雨水を活用できるシステムを構築できる方
- ゆめ広場に楽しいアイデアを提案いただける方
- ジップラインについてアドバイスいただける方

みつおずっと子どもがいるまちプロジェクト

環境部会

支援受入期間	10月中旬～来年1月の3か月間
支援受入のスタイル	<p>リモート（Web会議、メール、電話）での支援を基本とします （※団体の意向や十分なコロナ対策をとったうえでの現地訪問は可）</p> <p>・ 定期開催方式 定期的なWeb会議（月2回程度）を開催し、参加したプロボノワーカーから意見やアドバイスを募ったり、可能な範囲での作業をお願いしたりします。プロボノワーカーはチームとして役割分担のうえ活動します。</p>
支援受入の希望日時	Web会議はプロボノワーカーの皆様のご都合に合わせて、平日夜又は土日の中から開催
支援受入の希望頻度	<ul style="list-style-type: none">月2回程度の定期的なWeb会議でアドバイスいただき、場合によっては作業をお願いし、進捗を共有したい